

Press Release

報道関係者各位



2016年2月12日

ジー・ブーン株式会社

“メイド・イン・ジャパン”ブランドの復活を目指して 優れた日本製品をアジアへ

バンコクのギフトショップ 日本の良さを体感できる空間に3月1日リニューアル

ITサービス事業を運営するジー・ブーン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:後藤稔行)がタイ・バンコクで運営するジャパン・ギフト・ショップ「^{ゆめひ}夢日」は、2016年3月1日(火)にリニューアルオープンします。



「夢日」は、当社が推進するアジア市場へ向けた日本製品の販売支援事業の一環として、2014年にオープンしました。バンコク中心地にあるインターコンチネンタルホテル敷地内に位置し、“夢のような日を贈る”をコンセプトに、アクセサリーや伝統工芸品の和食器など、高品質な日本製品を取り扱うセレクトショップです。すべてがこだわりの“メイド・イン・ジャパン”製品ということもあり、親日家が多い地元の富裕層を中心に、人気のスポットとなっています。今回のリニューアルでは、今まで以上に日本の良さを体感していただける空間づくりを行い、接客時には日本の風習や文化も一緒に伝えるなど販売方法も工夫を凝らします。

■優れた日本製品をアジアに 攻めと守りのモデルを構築

当社は設立以来、ITエンジニアのアウトソーシングやソフト開発など、IT関連のサポートサービスを主な事業として行ってきました。また、当社が掲げる事業戦略の1つには“メイド・イン・ジャパン”を復活させるミッションがあります。かつて世界中のあらゆるところに日本製品があふれ、“ジャパン・バッシング”(日本叩き)とまで揶揄されました。それほど、日本製品は技術的にも機能的にも優秀であることが認められています。しかし、現状として日本はグローバル化の潮流に後れをとっています。世界との競争の中で、日本経済が生き残るには、その実力を向上するだけでなく、海外へも目を向けていかなければいけません。今後、世界経済の7割がアジアに集中するといわれている昨今、当社はさらなる成長のため、新規事業としてアジアへ向けた取り組みを模索していく中で、“メイド・イン・ジャパン”を復活させるべく、攻めと守りのモデルを構築しました。

攻めとして、当社は2011年にはバンコクにオフィスを設け、たくさんの素晴らしい日本製品をアジアへ発信する第1弾として、「夢日」をオープンしました。そして、今回選りすぐりの商品展開と内装も新たに、3月1日にリニューアルオープンします。守りとして、“メイド・イン・ジャパン”のブランド定義を定めるべく、“一般社団法人 MADE IN JAPAN貿

易協会”を設立しました。今まで“メイド・イン・ジャパン”を認定する機関が日本には存在しておらず、これでは誰もが勝手に“メイド・イン・ジャパン”を使用でき、日本製品のブランド価値がどんどん下がっていく危険性があります。この機関をもって、日本製品のブランド価値を守り、グローバル社会における日本経済の活性化に貢献します。

■日本で手に入れにくい貴重なレア製品も

「夢日」は、アジアの人達が「和」を感じる空間で、大切な人へ良質の日本製品をギフトに選び、贈るほうも受け取るほうも夢を感じて欲しいというコンセプトで作られています。そのため、顧客には「ジャパン・ドリーム・ニュース」という題名のDMを送り、日本の逸品や、サッカー場でゴミを収集して帰る日本人の美德観念などを紹介し、日本に対して「憧れ」や「夢」、そして日本通になってもらう情報を提供します。店舗スタッフは、販売のプロフェッショナルと日本の文化を伝えていくコンシェルジュ的な役割として接客にあたります。商品は、皇室御用達の漆の和食器などの伝統工芸品や、職人が出がけた高級傘、京都で人気の和雑貨店で扱っている折り紙を使ったピアスなど、日本のレア商品も置いています。特に洋傘はクオリティーが高く、タイでも人気です。店舗は、日本の特長を打ち出すべく、製品にスポットを当てた棚割りや照明など、こだわりのある店舗空間としています。商品陳列も、家族向けや恋人向けなど贈るシーン別に展開しており、桐の小箱に風呂敷をあしらったディスプレイの周辺には、そのシーンに付随する商品を陳列するなど、夢のある空間作りになっています。

タイからスタートした本事業は、今後アジア全域をカバーするサービスを目指し、近い将来アジア全域に再び“メイド・イン・ジャパン”ブランドを世界No.1ブランドに戻すことを考えています。



※ 京都で人気の和雑貨店で扱っている折り紙を使ったピアス



※戦国甲冑も商品として並ぶ店内

■店舗概要

- 店舗名 ゆめび
- リニューアルオープン日 2016年2月28日
- 住所 Room L40,Lobby Floor,President Hotel and Tower,
971,973,Ploenchit Road, Lumpini, Pathumuan,Bangkok 10330,Thailand
- 営業時間 10:00～20:00
- TEL +66(0)2656-0035
- ターゲット層 平均2万～3万バーツの所得のある25～50歳の男女
- 展開商品 招き猫、ダルマ、江戸切子、戦国甲冑、洋傘など高品質な日本製品を約500点
- 中心価格 3,000円～10,000円
- 店舗面積 70㎡

参考資料

■タイ現地法人 ZEEBOON Bangkok Co., Ltd.

- 社名 ジー・ブーン・バンコク株式会社
- 英文社名 ZEEBOON Bangkok Co., Ltd.
- 代表取締役 Toshiyuki Gotou(後藤稔行)
- 所在地 Room L40,Lobby Floor,President Hotel and Tower,
971,973,Ploenchit Road, Lumpini, Pathumuan,Bangkok 10330,Thailand
- T E L +66(0)2656-0035
- ホームページ <http://www.zeeboon.co.th>
- 設立 2011年6月1日
- 資本金 400万バーツ
- 事業内容 タイビジネス支援事業
メイドインジャパン雑貨 SHOP の運営

■一般社団法人 MADE IN JAPAN貿易協会

- 名称 一般社団法人MADE IN JAPAN貿易協会
- 代表理事 後藤 稔行
- 理事 竹原 啓二、柳川 大介
- 監事 田村 重穂
- 所在地 東京都千代田区神田須田町 2-19
野村第3ビル 6F
ジー・ブーン株式会社内
TEL 03-5207-8180 FAX 03-5207-8189
- 事業内容 国産品のブランディングを推進し、国産品の国際市場における地位を高めることをもって
日本経済の活性化に貢献することを目的として設立。

<本件に関するお問い合わせ先>

ジー・ブーン株式会社

広報担当 : 田村/桜井/岩上
電話 : 03-5207-8180
E-mail : pr@zeeboon.co.jp

PR事務局

担当 : 新保
電話 : 03-5411-0066
FAX : 03-3401-7788
携帯 : 080-9874-4858
E-mail : pr@real-ize.com

■会社概要

- 社名 ジー・ブーン株式会社
- 英文社名 ZEEBOON Co., Ltd.
- 代表取締役 後藤稔行(ごとうとしゆき)
- 本社所在地 東京都千代田区神田須田町 2-19
野村第3ビル 6F
TEL 03-5207-8180 FAX 03-5207-8189
- ホームページ <http://www.zeeboon.co.jp/>
- 設立 2006年7月7日
- 資本金 4,180万円
- 事業内容 IT支援事業
タイビジネス支援事業
メイドインジャパン雑貨 SHOP の運営
教育セミナー事業

※ 当社は、企業と社員、双方の夢実現の為に働く2ゴール達成企業「ドリーム企業(※商標登録第5592966号)」並びに「ドリームマネジメント(※商標登録第5539813号)」を目指しています。

■事業概要

ジー・ブーン株式会社は「ドリーム企業」という定義のもと、様々な事業を展開しています。当社は夢の大切さを理解しており、企業の夢と社員の夢を融合させてこそ、最大のパワーが発揮されると考えています。現在は、IT支援事業、タイビジネス支援事業、メイドインジャパン雑貨SHOPの運営、教育セミナー事業など様々な事業を展開しており、今年はさらにタイで新たに新事業を展開する運びとなりました。今後も更に新しい業態の事業を計画し、夢を叶えたい企業と人へ夢を叶える為に必要で有利なモノやサービスを提供していきます。

■社名の由来

ジー・ブーン (商標登録第 5218618 号)

ジー・ブーン(株)の社名は、「自分・自己」があってこそその企業である姿を表現しています。ZEE の「Z」はアルファベットで一番最後の文字になります。即ち、Z は「究極の完結」を意味し、BOON は英語で「利益・賜りもの」を指します。つまり、自分達の英知や努力をもって、究極の「恵み」を獲得していく想いがこめられています。

■シンボルマークについて

ZEEBOON



全文字異なる色を使用していることは、色んな個性があって良いことを意味し、また、「O」の目のマークと「N」の「↑」矢印が組み合わせることで、自分をしっかり見ながら自ら向上(成長)させていくことを表しています。

「ジブの夢冒険」に登場する竜(ドリームドラゴン)。人々の夢を追いかけるエネルギーを糧に成長を続け、全世界に沢山の夢の種を放出することができるようになる。全世界がもっともっと夢で満ち溢れるようにという願いが込められています。